１．件名：令和 2 年度原子力施設等防災対策等委託費（粒子状デブリ冷却性実験）事業
第 3 回打ち合わせ

２．日時：令和 3 年 2 月 18 日（木）13：30～14:30

３．場所：Web 会議

４．出席者

原子力規制庁

技術基盤グループシビアアクシデント研究部門

秋葉統括技術研究調査官

堀田主任技術研究調査官

一般財団法人電力中央研究所　上席研究員、他３名

５．要旨

一般財団法人電力中央研究所と委託契約を締結した「令和 2 年度原子力施設等防災対策等委託費（粒子状デブリ冷却性実験）事業」の第 3 回打ち合わせを実施し、現在までの進捗と今後の実施方針等についての確認を行った。内容は以下の通り。

- 今年度の成果報告書のとりまとめ方針について、目次案および各項目に記載予定の概略に関する説明があり、了承した。
- 来年度以降に実施予定の個別効果試験（流動可視化実験及び接触熱抵抗実験）の実施方法を検討するため、成立性確認基礎試験を進めており、その進捗状況の説明があった。流動可視化実験は模擬デブリ形状や局所的な対流発生に関して、今後、協議により決定する方針とした。
- 接触熱抵抗実験で使用する光ファイバ温度計測装置に関しては、今年度中に温度分布を与えた場合の計測性能の確認を行う予定との報告を受けた。
- 模擬試験体等の視察を可能であれば 3 月に行う。

６．配布資料

なし